

大会名 Competition	第30回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-113	Year Month Day Time 2017 年 5 月 5 日 12 : 20
場 所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB										
中部大学第一	<table border="1"> <tr><td>6 1st</td><td>26</td></tr> <tr><td>16 2nd</td><td>12</td></tr> <tr><td>19 3rd</td><td>21</td></tr> <tr><td>8 4th</td><td>25</td></tr> <tr><td colspan="2">E P</td></tr> </table>	6 1st	26	16 2nd	12	19 3rd	21	8 4th	25	E P		福大大濠
6 1st	26											
16 2nd	12											
19 3rd	21											
8 4th	25											
E P												
49 ●		84 ○										

主審:Referee 北沢岳夫 宮城
副審:Umpire 水木順仁 秋田
岩城和利 宮城
テーブルオフィシャル:Table officials 能代工業高

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	星野 京介	CAP	9	3	0	0	1	4	／	永野 聖汰		3	1	0	0	0
5	×	坂本 聖芽		15	4	1	1	1	5	／	上塚 亮河		3	1	0	0	2
6	／	張本 正登		4	0	2	0	3	6	×	川島 聖那		20	1	6	5	3
7	／	植木 将太郎		2	0	1	0	2	7	×	浅井 修伍		0	0	0	0	0
8	／	Boubacar N'diaye		5	0	1	3	3	8	／	中崎 圭斗		13	0	6	1	1
9	×	中村 拓人		7	0	3	1	2	9	／	藤井 宏治		3	0	1	1	1
10	／	青木 遥平		0	0	0	0	0	10	／	山本 草大		2	0	0	2	0
11	／	矢澤 樹		1	0	0	1	1	11	／	古見 成		6	2	0	0	0
12	×	小澤 幸平		0	0	0	0	2	12		土家 大輝		-	-	-	-	0
13		小林 拓光		-	-	-	-	0	13	×	中田 嵩基	CAP	15	4	1	1	2
14	／	仲宗根 弘		2	0	0	2	0	14	×	横地 聖真		8	1	2	1	1
15	×	Batoumani Coulibaly		4	0	2	0	3	15	×	井上 宗一郎		5	0	2	1	4
16	／	赤見 駿		0	0	0	0	2	16	／	西田 公陽		6	2	0	0	1
17	／	井戸 光邦		0	0	0	0	0	17	／	木林 優		0	0	0	0	2
18	／	深田 怜音		0	0	0	0	0	18	／	田邊 太一		0	0	0	0	0
コーチ		常田 健						0	コーチ		片峯 聡太						0
アコチ		西村 彩						0	アコチ		田中 國明						0
合 計				49	7	10	8	20	合 計				84	12	18	12	17

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

Score ranking [Team]

1	15	30.61%	坂本 聖芽	1	20	23.81%	川島 聖那
2	9	18.37%	星野 京介	2	15	17.86%	中田 嵩基
3	7	14.29%	中村 拓人	3	13	15.48%	中崎 圭斗

Score ranking [Game]

1	20	川島 聖那	福大大濠	2	15	坂本 聖芽	中部大学第一	2	15	中田 嵩基	福大大濠
---	----	-------	------	---	----	-------	--------	---	----	-------	------

大会3日目、全勝同士の対決。

1Q、立ち上がり福大大濠は堅実なディフェンスから#13中田の3P、#14横地のドライブと次々と得点を重ねる。一方、中部大一は#4星野の3Pで応戦するも福大大濠の激しいディフェンスの前にタフショット、ターンオーバーが続きなかなか得点をする事が出来ない。中部大一は流れを掴めないまま6-26福大大濠リードで1Q終了。

2Q、中部大一は2-2-1プレスから2-3ゾーンで流れを変えようとする。これにより福大大濠の得点が少し止まり始める。中部大一は速攻を含む得点でペースを掴み徐々に得点を重ねる。対する福大大濠はオフェンスで苦しみながらも#15井上のリバウンド、#8中崎が得点し流れを中部大一に渡さない。22-38福大大濠リードで前半を終了する。

3Q、中部大一のディフェンスが機能し始める。#15Coulibalyのブロックショット、リバウンドから速攻が生まれ次々と得点。福大大濠が攻めあぐねている中#5坂本が2本連続の3Pを沈めると、たまたま福大大濠がタイムアウト。その後、福大大濠#16西田の連続3Pで応戦。後半に落ち着きを取り戻した福大大濠が得点を重ね41-59福大大濠リードで3Qを終了。

4Q、福大大濠#13中田の3P、#6川島、#9藤井の連続得点で一気に突き放す。中部大一も#4星野の3P、#6張本の2Pで食らいつつが福大大濠の勢い止まらず。その後も#11古見の連続3Pなどで49-84。注目の全勝対決は福大大濠が制した。